

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18	<input type="checkbox"/>	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	現在、未取得			3.9			6	7						12	13.3	14	15			
19	<input type="checkbox"/>	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	情報通信ネットワーク(Sever内)に環境政策動向のフォルダを設け、最新情報を開示しており、今後も環境技術革新教育など積極的に進める。													12.6						
20	<input type="checkbox"/>	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】企業活動における再生可能エネルギーの活用を積極的に進める。							7.2								13				
21	<input type="checkbox"/>	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】企業活動における資材導入において、このことに配慮した行動を徹底する。													12.2	13	14	15			
22	<input type="checkbox"/>	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	「脱談合」を宣言しており、(H13.7.13)今後も企業として、汚職・贈収賄禁止について必要な事項を周知徹底する。																		16 16.5	
23	<input type="checkbox"/>	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】上記同様に徹底する。																			16
24	<input type="checkbox"/>	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	産学官連携など共同研究推進しており、これらを含む開発技術は、特許出願をはじめ、知的財産保護など適切に管理する。									8.2 8.3	9									
25	<input type="checkbox"/>	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	業務契約による事務を処理するための個人情報の取扱いに当たっては、法令に基づき適切な管理を行っており、今後も業務の従事者に対し個人情報の保護に関して必要な事項を周知し管理する。																			16
26	<input type="checkbox"/>	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【予定】このことについて関係法令を遵守・留意し、業務の従事者に対しこのことに関して必要な事項を周知・管理する。																			16
27	<input type="checkbox"/>	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】上記同様に徹底する。					5					8		10		12	13	14	15	16	17
28	<input type="checkbox"/>	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	委託業務成果について、照査技術者を立て照査を実施するに併せて、社内に技術管理室を設置しており、独立視点での技術管理者の照査を実施を今後も強化する。			3.9											12.4					
29	<input type="checkbox"/>	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	【予定】上記に加えて、今後、自社製品やサービスの販売する際は、必要な事項を定め品質管理を徹底する。																			9
30	<input type="checkbox"/>	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】社是理念を製品・設計に反映することを常に意識することや周知する取組を推進する。						6								12	13	14	15		
31	<input type="checkbox"/>	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】産学官連携(信州大との共同研究など)を今後も積極的に進めるなど、社会課題解決のための製品・サービス・設計を展開していく。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	□	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	【予定】インフラ整備の資料となる業務成果の全てに環境・負荷軽減視点での取組を実践する。				4					9		11	12		14	15		17		
33	□	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	一級河川浅川清掃を継続するとともに、様々な社会貢献活動に今後も積極的に取り組んでいく。				4							11			14	15		17		
34	□	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	【予定】このことを達成できる成果・製品・サービスとなる取組を推進する。									8	9		11	12	13					
35	□	【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	【予定】SDGsの達成行動が経営理念の達成であることの認識する意識改革を推進し、全ての企業活動とリンクさせ検証結果を共有していく。									8	9								17	
36	□	【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	【予定】業務遂行における関係法令に基づく行動を徹底するため照査や照査体制など品質管理を実践・強化する。																		16	
37	□	【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【予定】社会動向や環境情報を的確に把握して、順応的管理を実践する。																		16	
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	業務履行における記録を整備するとともに、エンドユーザー視点での成果・製品・サービスであるかのニーズファーストの成果・製品・サービスであるかの検証を実践・強化する。																		16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	【予定】リスクマネジメントのチェックフォーマットを整備し、プロセス管理を履行する。																			16
40	□	【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】企業CSRを策定する。																			16
41	□	【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】BCP策定企業として中小企業庁に申請する。										9		11		13 13.1				16	
42	□	【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】持続可能な企業の事業継承を検討していく。										8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
企業活動、労働・社屋環境など、SDGsカテゴリ各項目を達成するための数値目標を掲げて実践する。	【予定】数値目標や達成の実践・検証・改善状況ついて取りまとめるために社内にSDGs推進委員会を設置する。			3	4	5	6	7			10							
インフラ整備業務や今後販売する製品・サービスにおいてSDGsに資する取組の実践となっているかを検証する。	【予定】社内SDGs推進委員会による検証・改善を行う。							7	8	9	10		12	13	14	15		17
SDGsに資するCSRを策定する。	【予定】CSRの策定・実践									9	10	11		13				16

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）